

新津老人福祉センター「秋葉荘」の廃止問題

新津老人福祉センター「秋葉荘」の廃止問題については既にふれあい通信第 63 号でも触れましたが、5月24日に秋葉区役所担当者が秋葉3町内、秋葉荘利用団体に対する秋葉荘廃止についての説明会を行いました。

説明会では秋葉荘の建物が老朽化していることに加え耐震基準を満たしていない等からバスセンター跡地に建設中の総合福祉会館に秋葉荘の機能を移転すること、跡地は洪水防止用の遊水池とする等の説明がありました。

説明会参加者からは、地元・利用者の意向を全く聞かないままに行政サイドの独断で秋葉荘を廃止するということが決められたことに対する批判や、補修によりまだ使えるのではないか、また新たに建設中の総合福祉会館では、秋葉荘と同様に利用できるのか、十分な駐車場はあるのか等の質問がだされました。

秋葉区役所担当者からは、「地元・利用者への説明が不足していた」、「利用団体に対するアンケート結果では設備（ホール、研修室等）に十分余裕があり、不足することはない」、「駐車場は身体障害者用6台分のスペースがある」等の説明がありましたが、これに対しても地元・利用者側からは「アンケート結果は回答があった分のみで、アンケートの意図がわからなかったり、あるいは新施設が利用しづらいとして回答しなかったものもあるのではないか。答えなかった団体の意向再調査も必要」、「高齢者における車の利用も多く、駐車場は絶対的に不足」、「地元の意向も聞かないで廃止を決めたのは問題がある」、「秋葉荘は緊急時の避難場所としても必要」等の意見が出されました。

これらに対して秋葉区担当者からは十分に納得できる説明はなされず、地元・利用者からは合意は得られなかったため、改めて説明会を行うことになりました。（次の説明会は7月6日に行われる予定です）



10年目となった七色の池の清掃

七色の池の清掃ボランティアは今年で10年目となりましたが、5月31日（日）に青年会の皆さんと住民の皆さん38名により行われました。あいにくの雨でしたが、池にたまった泥や池周辺の枯葉を取り除き、また周辺の雑草を刈り取る等を行いました。



ボランティアの人たちも参加して美しい花壇ができました

秋葉1丁目を美しく潤いのある町内にするために、桂並木、せせらぎ遊歩道、幸清水公園の花壇に今年も美しい花が植えられました。これから秋にかけて私たちの目を楽しませてくれることでしょう。

昨年までは町内会役員と隣組長さん、「町内花の会」会員の方々そ



してPTA有志の皆さんが少人数で苦勞して花壇づくりをしていました。しかし、今年からは町内全てのみなさんに呼びかけてボランティアをつのったところ、多くの人達が参加し汗を流してくれました。

6月14日（日）、52名の参加により花壇の草取りと土起こし、肥料入れを行いました。また6月21日（日）、38名が参加し、マリーゴールド、ペチュニア、ベゴニア、サルビア、ポチュラカの苗を植え付けました。土が固くて花の生育が悪いところには乾燥に強く、悪い土でも育つマツバギクを植え付けました。

これから、暑い夏を迎えて水やりが大切です。町内会役員や「花の会」会員の皆さんらが交代で水やりや草取り等の管理を行います。町内の皆様にもご協力をお願いいたします。

